

実はこれ

オオキンケイギク

外来種です!

5～7月に咲く、オオキンケイギクはきれいな花ですが、繁殖力が強い外来種で、昔から日本で生育している野草の生育場所を奪ってしまいます。持ち帰りや栽培をしないよう注意いただき、駆除の方法は裏面またはウェブをご確認ください。

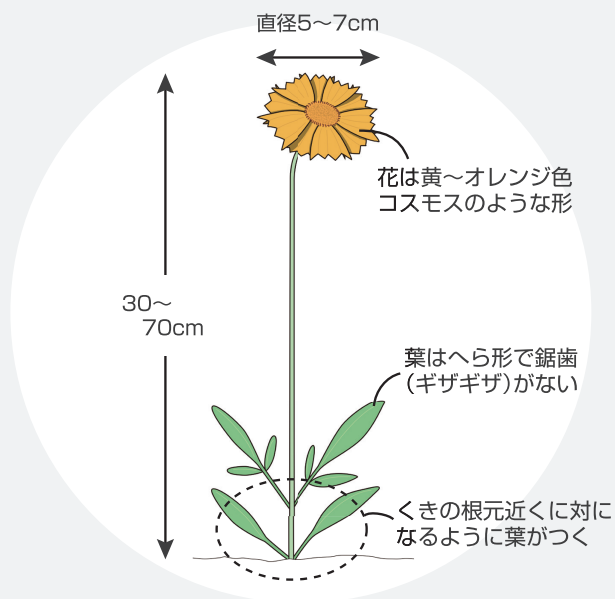


詳細は
こちら



オオキンケイギクの特徴

- ・花が咲くのは5月から7月ごろ
- ・花の色は、黄色からオレンジ色
- ・花の大きさは5～7cm
- ・葉は細長いへら形
- ・茎の根元に対に葉がつく
- ・茎の高さは30～70cm程度



オオキンケイギクが

庭や近所に生えていたら？

駆除するには？

オオキンケイギクは、根や種子から生育範囲が広がってしまうため、生きのまま移動させることは外来生物法で禁止されています。庭などに生えている場合、

- ①根から引き抜き(難しい場合は根元からの刈り取り)
- ②種子や根を落とさないよう、袋に密閉して枯らし
- ③燃えるごみとして処理してください。

近所に生えているオオキンケイギクを、自治会・ボランティア団体等で駆除する場合は、処分方法等について事前に下記 問合せ先にご相談ください。

神戸市でも継続的に対策を進めています。

神戸市 オオキンケイギク



問合せ先：神戸市 環境局 自然環境課

TEL:078-595-6216 FAX:078-595-6254 E-mail:biodiversity@office.city.kobe.lg.jp